

## 小学部の様子

小学部主事 寺尾瑞穂

今年度の小学部は新1年生10名と転入生2名を迎え、在校52名、訪問学級3名 教職員39名でスタートしました。1年生は、入学してから約2ヶ月が過ぎ、少しずつ学校生活のリズムに慣れ、友達や教師と関わりながら、活動する楽しさを味わっています。2年生以上の児童は、様々な場面でこれまでの学習の積み重ねでつけた力を発揮しながら意欲的に活動している様子が見られます。

小学部では、学部の教育目標を「人とかかわりを豊かに広げながら、いろいろなことに進んで取り組み、明るく元気に活動できる子どもを育てる」とし、6年間の学びの連続性を意識して、各学年段階における各教科等の目標や内容を踏まえた学習活動に努めていきたいと考えています。5月に実施された家庭訪問や個別懇談で、個別の教育支援計画、個別の指導計画の目標を確認しました。1年後の3月には、成長がたくさん見られるように、保護者の皆様と連携を図りながら学習活動を進めていきます。

今年度も教育活動全般を通して、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 訪問教育の様子

訪問チーフ 穂苅 剛

小1の新入生が加わり、小学生3名、中学生2名、高校生5名、総勢10名の訪問学級です。小学1年生は、何もかも初めての学習です。その中で、見て、感じて、触って、握ってと意欲的に学習に取り組んでいます。

小学5年生の理科教材が「インゲン豆」なので、小学生から高校生まで訪問学級全員で「インゲン豆」を栽培する予定です。豆の中でも土の栄養が必要といわれているインゲン豆ですが、ご家庭のプランターや鉢でどれくらいの生長が見られ、収穫ができるか楽しみです。

## 寄宿舍「歓迎会・若竹総会の様子」

寄宿舍 生活部 佐藤 歩

今年度は新入舎生が2人、総勢13名の仲間で寄宿舍生活がスタートしています。歓迎会では、舎生代表や教頭先生から、歓迎の言葉をかけられ笑顔を見せていた新入舎生の2人でした。学校の先生方もたくさん歓迎会を見に来てくれたため、舎生は全員とても嬉しそうな表情で温かい雰囲気の中行われた歓迎会でした。

歓迎会の中で行われた若竹総会では、寄宿舍で生活する上での約束や、一年間の行事、生活の様子を映像で見ました。今までいた舎生にとっては少し懐かしく、新入舎生にとってはこれからの生活の参考になったことと思います。これから一年間みんなで協力して楽しく充実した寄宿舍生活を送ってくれることを期待しています。